

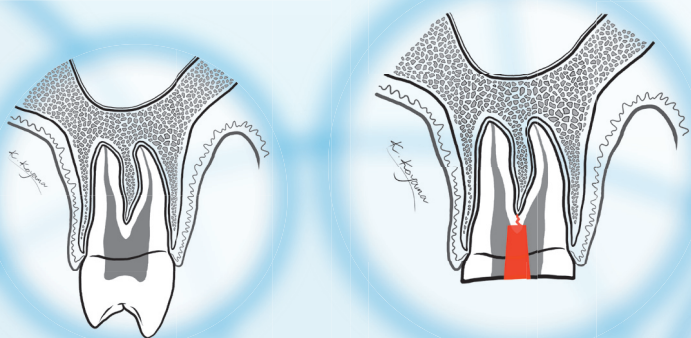
歯槽堤を温存した愛護的抜歯は、インプラント治療で必須!!

ソケットプリザーベーション

歯槽堤温存を考慮した抜歯術

【著】山内健介・高橋 哲（東北大学大学院歯学研究科口腔病態外科学講座顎顔面・口腔外科学分野）

歯を“**抜く**”のではなく、
周りの組織を傷めずに歯を“**取り出す**”



ソケットプリザーベーション

1. 骨の削除より歯質の削除を優先させる。
2. 抜歯後の歯槽堤を温存する。
3. 非侵襲的な抜歯手技を再考する。
4. 抜歯前後の管理により良好な顎堤形態を維持する。



CONTENTS

- Chapter 1 抜歯窩の創傷治癒
- Chapter 2 術前診断と計画
- Chapter 3 ソケットプリザーベーションで使用する器具
- Chapter 4 骨形成のメカニズム
- Chapter 5 抜歯前処置
- Chapter 6 ソケットプリザーベーションを考慮した抜歯
- Chapter 7 ソケットプリザーベーションにおける抜歯窩の処理

● A4 判変形 80ページ（フルカラー）

◎ 定価（本体6,000円＋税）

ISBN978-4-924858-63-3